

加西市は、昭和42年4月に、加西郡北条町、加西町、泉町の3町が合併して、平成29年4月に市制施行50周年を迎えました。4月29日には加西市民会館で、「市制50周年記念式典」を開催します。また、同日の午後3時から、兵庫芸術文化センター管弦楽団による50周年を祝う演奏会が開催されます（チケット発売中）。

平成29年度は、加西市が未来に向けて力強い歩みを進める節目の年として、市民の皆さまと市が一丸となり50周年を盛り上げ、ふるさとへの誇りや郷土愛の醸成を図れるよう、さまざまな事業を展開していきます。



市の誕生を祝う加西市発足祝賀パレード（昭和42年5月6日）

4月の主な50周年記念イベント（詳しくは市ホームページまたは広報かさい3月号をご覧ください）



闇の中、ガスバーナーの炎が気球を明るく灯し出す「バルーングロー」

■4月8日「ハッピーバルーンフェスティバル」

かさい熱気球サポータークラブや播磨風船飛行隊の協力により、気球イベントを開催します。雨天の場合は中止となり、雨が降らなくても風が強ければ中止または内容を変更する場合があります。

開催日／4月8日（土） 場所／鷯野飛行場跡特設会場

時間・主な内容／6:30～7:00（離陸時間）さくらフライト（約10機が離陸）
18:00～ バルーングロー（約10機）

■4月29日「兵庫芸術文化センター管弦楽団ストリングス 加西公演」

兵庫芸術文化センター管弦楽団による50周年を祝う演奏会が開催されます。リニューアルしたホールに響きわたる美しい音色をお楽しみください。

日時／4月29日（土・祝）15:00～ 開場 14:30

場所／加西市民会館文化ホール ※小学生未満は入場できません。

入場料（全席指定）／大人2,000円 高校生以下1,000円 ※当日券500円増

チケットの問合先／市民会館 ☎43-0160



兵庫芸術文化センター管弦楽団ストリングス



キラリ☆加西

第1回目 子ども狂言塾応援隊・隊長
深田哲男さん（73歳）



50周年おめでとうございます。約50年前に腹話術を始め、当時から相棒は「しんちゃん」です。しんちゃんは歳をとらないので、自分自身が「おにいちゃん」から「おっちゃん」になり、最近では観客から「おじいちゃん」と言われました。

■加西市や若者へ／ビジネスホテルの建設や鷯野飛行場跡地が払い下げになるなど、加西市にはさまざまな動きがあり、これから先が楽しみです。また、自分たちの若い頃はみんなに勢いがありました。今の若い方は、生活することに精一杯で余裕がない。時間を作っているんなことにチャレンジしてほしい。

■5月4日の新作狂言『根日女』を見に来てください
5月4日に、加西市民会館で開催の「第2回加西能」

市制50周年記念として、加西市で活躍する方々にインタビューをし、50周年のメッセージなどを紹介します。

で、子どもたちが狂言を精一杯演じます。ぜひ見に来てください。

■子ども狂言塾にかける思い／最初は声も出ないし、動きもない子どもたちが、お稽古を積み、成長する姿を見ることができて楽しく、うれしい。今では教えた子どもが卒業して、指導を手伝ってくれています。20年、30年先に加西市にはこんな素晴らしい伝統文化があるんだと感じてもらえるようにしていきたい。

■子ども狂言塾応援隊とは
隊員は現在20名で、平成26年4月に結成。子どもたちのお稽古（月2回程度）のサポート役として活動されています。



台本を確認する深田さんと塾生

加西市産業の振興に関する条例を制定

問合せ先／産業振興課 ☎42-8740 FAX43-1802
sangyo@city.kasai.lg.jp

市議会 3 月定例会で「加西市産業の振興に関する条例（案）」が可決されました。本条例は、将来にわたって地域経済の持続可能性を高めることを目的に、市・事業者・経済団体・市民が一体となり、産業の振興施策を推進するための基本的事項を定めるものです。

また同時に、本条例の実施計画として「加西市産業振興計画」を策定しました。

本計画では、市内の中小企業等の状況を調査し、現状と課題、特性などを把握するとともに、地域経済の活性化を図るための基本的な方向性と具体的な取り組みを示しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



「加西市産業の振興に関する条例」の実施計画「加西市産業振興計画」

市内バス無料乗車券を継続配布

問合せ先／人口増政策課 ☎42-8700 FAX43-1800
jinko@city.kasai.lg.jp

加西市内で利用できるバス無料乗車券を配布しています。希望される方は、配布場所で平成 29 年度用の無料乗車券をお受け取りください。

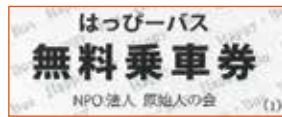
■配布場所

ねっぴ〜号／市役所、健康福祉会館、地域交流センター、市民会館、各公民館、加西病院、北条町駅、神姫バス北条営業所、ねっぴ〜号車内



ねっぴ〜号無料乗車券（見本）

はっぴーバス／市役所、NPO 法人原始人の会、はっぴーバス車内



はっぴーバス無料乗車券（見本）

■対象者（必要な身分証）

- ・75 歳以上の方（後期高齢者医療被保険者証）
- ・障がいをお持ちの方（障害者手帳）
- ・運転免許返納者（運転経歴証明書）
- ・中学生（生徒手帳）、小学生以下の子ども（不要）
- ・未就学児同伴の保護者（不要）、妊娠中の方（母子手帳）

ねっぴ〜号とはっぴーバスの時刻表を改定

コミュニティバスねっぴ〜号とはっぴーバスの時刻表を、4 月 3 日から改定します。新しい時刻表は、広報かさい 4 月号と共に配布の「加西市公共交通ガイド『おでかけナビ』」でご確認ください。

返還している奨学金を 1/3 補助

問合せ先／人口増政策課 ☎42-8700 FAX43-1800
jinko@city.kasai.lg.jp

加西市は、人口増対策の一環として定住促進を図るため、市内に居住している市民が返還した奨学金の一部を補助する「加西市 UJ1 ターン促進補助金交付制度」の平成 29 年度の申請を受け付けます（郵送可）。

■補助金額／前年度中に返還した奨学金の 1/3（ただし前年度の住民登録期間が 1 年未満の場合は、住民登録の月数で按分）※補助金の上限は 10 万円

■受付期間／4 月 28 日（金）までの平日 8:30～17:15
※継続して補助申請される方も再度申請してください。

■対象者／①～③の要件を全て満たす方

- ①平成 24 年 4 月 1 日以降から奨学金の返還を開始した方、または 24 年 4 月 1 日以降に新たに加西市に住民登録した方で、引き続き加西市に住民登録があり、居住している方
 - ②月賦、半年賦、年賦で奨学金（返還期間が 9 年以上のものに限る）の返還を行い、滞納していない方
 - ③市税等の滞納がない方
- ※詳しくは市ホームページで確認してください。

都市部の若者を加西市が受け入れ

加西市は、兵庫県の実施する「ふるさとひょうごワーキングホリデー」として、都市部に住む 3 人を、2 月 21 日から 3 月 25 日まで受け入れました。ふるさとひょうごワーキングホリデーとは、都市部の若者が一定の期間、県内に滞在し、働いて収入を得ながら地域の人たちと交流する事業です。

参加者は、(株)兵庫ネクストファームの協力により、次世代園芸施設（トマトハウス）で就労。地域イベントにも参加し、地域の方や地域おこし協力隊と交流を深めました。



次世代園芸施設で就労体験する参加者